

事業所名 フレンドロコベリ 児童発達支援事業

支援プログラム

作成日 6 年 8 月 1 日

法人（事業所）理念	すべての子供たちが、地域社会や学校で健全に育つことができるよう、困難を乗り越えたり克服するために必要な支援を行い、さまざまなスキルや知識を学べる場である		
支援方針	子どもの得意なことをのばし、苦手なことを減らしていくため、子どもの成長・発達の状況を確認しながら、その時にあった支援を行う		
営業時間	8 時 30 分から 18 時 0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	個々の課題を把握し取り外し式の手順など視覚支援として活用しながら、身支度や持ち物管理など安定した生活動作の自立を目標に支援を行う	
	運動・感覚	感覚統合のチェック（JSR-I）を保護者関係機関からの情報をもとに粗大運動の感覚統合遊び、ビジョントレーニングなどを取り入れ発達の土台となる基礎感覚の育ちを促す支援を行う	
	認知・行動	遊びや制作活動を行う中で色や数、時間や空間などの概念形成につながる支援を行い実場面に役立てる経験を積みながら適切な行動を取得できるよう支援を行う	
	言語 コミュニケーション	牧野・山田式言語保育発達検査など言葉に関するチェックを行い、楽しく遊びの中でいろいろな言葉を知り、使う経験を重ねながら語彙力の向上や自分の気持ちなど言語化する支援を行う	
	人間関係 社会性	ソーシャルスキルトレーニングやルールのある遊び、ごっこ遊びなどを取り入れ、道具の貸し借りや遊びへの加わり方など、言葉でのやり取りをしながら他者とのかかわりや表現の幅を広げる支援を行う	
家族支援	月に1回の虹色スイッチの会(保護者会) ペアレントトレーニング	移行支援	移行支援シートの作成 WISC検査による評価
地域支援・地域連携		職員の質の向上	毎月の事業所内職員研修・事例発表・施設外研修
主な行事等	夏祭り・クリスマス会		